

西東京市 ケアプランデータ連携システム 活用促進支援事業

「ケアプランデータ連携システム活用促進支援事業」は、介護ソフト間でのケアプラン情報のデータ連携を促進することにより、介護DX（デジタル・トランスフォーメーション）を推進し、介護現場の生産性向上や労働環境の改善を通じて介護人材の確保、定着を図ることを目的とした西東京市が実施する事業です。

ポータルサイトはこちら



ケアプランデータ連携システムのフリーパスキャンペーン！

システムの利用料が無料となるフリーパスキャンペーンの延長が決定しています。期限は2026年度下期に予定されている「介護保険資格確認等WEBサービス」の統合時期までとなります。現在は導入やシステム移行を支援する制度も充実しており、これまで以上にスムーズな開始が可能です。ぜひこの機会に、新システムへの対応を見据えた導入をご検討ください。



一緒に踏み出そう！不安をゼロにする安心の伴走支援

「システム導入で挫折しないか不安…」そんな事業所様もご安心ください！私たちの「伴走支援」は、不安を「できた！」の自信に変える手厚いサポートです。

導入準備からスタッフへのレクチャー、稼働後の疑問解消まで、専門スタッフが各ステップと一緒に進めます。つまづきやすい点を先回りしてフォローし、現場の負担を最小限に。「いつでも頼れる相談相手」と共に、無理のない業務改善を実現しましょう！

伴走支援の申込みはこちら



安心の遠隔サポートサービス！

遠隔操作ツール「TeamViewer（チームビューア）」を活用し、全国各地にいるタダカヨのスタッフが、ケアプランデータ連携システムの導入から操作方法、データの入出力まで一連の流れを丁寧にサポートいたします。目の前のパソコン画面を一緒に見ながら操作を進められるので、「やり方がわからない」「触るのが不安」といった悩みも即座に解決。不安を安心に変える支援体制で、地域でのシステム普及を後押しします。まずはお気軽にご相談ください。



タダカヨサポートデスク専用ダイヤル
導入の相談・操作の相談、お気軽にご連絡ください

☎ 050-8894-9502

平日 9:00~16:00

土日祝祭日及び 12/29~1/3 はお休みさせていただきます

 善光総合研究所
ZENKOU RESEARCH INSTITUTE

NPO 法人
 タダカヨ
タダでカイゴをヨくしよう！

本事業は、西東京市の委託を受け、株式会社善光総合研究所と
NPO法人タダカヨが運営・実施しています。

ケアプランデータ連携システムの導入までの流れ

1

パソコンの確認

Windows搭載のPCでインターネットに接続できる端末をご用意ください。



2

介護ソフトの確認

ご利用中のソフトが「ケアプラン標準仕様」に対応しているかを確認してください。

3

電子請求用IDの確認

「KJ」で始まる14桁のIDと有効なパスワードをご確認ください（電子請求に使用するものです）。

4

製品のダウンロード

専用サイトから「製品ダウンロード申し込み」を行い、端末にインストールします。

5

電子証明書のインストール

電子証明書が必要です。種類を確認し、未所持の場合は発行申請のうえ端末にインストールします。

6

利用申請

利用状況WEBサイトにアクセスし、ID・パスワードを入力して利用申請を行ってください。

ケアプランデータ連携システム導入に伴う事前準備のお願い

電子請求登録結果に関するお知らせ

〇〇 様 発行日 令和 X年 X月 X日
〇〇

介護保険制度等の電子請求に際し、下記の上より登録いたしましたので、ご案内いたします。

ユーザID	0000000000000000	事業所番号	0000000000
事業所名	〇〇 介護事業所		
電話番号	XX-XXXX-XXXX	FAX番号	XX-XXXX-XXXX
住所	〒999-9999 東京都中央区〇〇-〇〇		
仮パスワード			
大文字	小文字	数字	記号
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
電子請求受付用パスワード			
大文字	小文字	数字	記号
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

備考

・ID、仮パスワード及び証明書の発行は、既に実施しないよう十分な管理を行ってください。
・証明書発行用パスワードは証明書発行申請（更新の手続きを含む）の際に必要となりますので大切に保管してください。

電子請求受付システムのアドレス（URL: Uniform Resource Locator）
<http://www.0000000000000000.jp/>
（電子請求受付システムの敷居窓口）

上記アドレスより、電子請求を受理するまでの手順書（ログインパスワード発行用/マニュアルの取得方法）を掲載し、印刷してご利用ください。印刷後は、印刷したものを大切に保管してください。

印刷済みの手順書は、以下の手順で廃棄することが可能です。
① 「電子請求受付システム（敷居窓口）」欄にて「印刷済みの手順書はこちら」をクリックします。
② ログイン画面（印刷済みの手順書）が表示されます。

印刷済みの手順書は「印刷済みの手順書」をクリックして、廃棄します。

ケアプランデータ連携システムをインストールし利用を開始するためには、国保連合会から届いている「電子請求登録結果に関するお知らせ」に記載された情報が必ず必要となります。伴走支援（導入サポート）を実施する前に、あらかじめお手元に本書類をご用意ください。

■ ご用意いただく書類

書類名： 電子請求登録結果に関するお知らせ

必要な情報： 「ユーザID」「仮パスワード」または「証明書発行用パスワード」など

■ 書類が手元にない（紛失した）場合の対応

もし本書類が見当たらない場合は、介護保険請求受付システムへのログインシステム内からパスワードのリセットや再登録が可能です。

導入後も安心！万全のアフターフォロー体制

【導入・操作支援】

「設定が難しそう」という不安を解消します！専門スタッフが訪問またはオンラインで端末の状況確認から電子証明書やシステムのインストール、初期設定まで手取り足取りフルサポートします。実際の操作レクチャーでは、伴走者が介護ソフトのマニュアル等を一緒に見ながら、実際の画面で一つひとつ一緒に操作確認を行いますのでご安心ください。

【継続フォロー】

導入して終わりではありません！運用開始後に操作で困った際もすぐ相談できるよう、平日午前9時から午後4時まで対応する専用の電話サポートデスクをご用意しています。専門スタッフが、業務に定着するまでしっかりとバックアップします。